

「町立小・中学校統廃合計画（案）説明会における主な意見」

平成18年10月23日以降、順次各地域において以下の日程で町立小・中学校統廃合計画（案）説明会を開催してきたものである。

本資料は、地域説明会において出席者から出された主な意見を取りまとめたものである。

説明会開催状況（出席者）

開催日	開催場所	出席者合計 ①～⑤	一 般			議員 ②	教員 ③	教育 委員 ④	報道 ⑤
			男	女	計 ①				
10/23	月 元箱根公民館	50	19	15	34	4	7	3	2
10/26	木 宮城野公民館	23	11	1	12	4	3	4	0
10/27	金 役場本庁	23	8	4	12	6	2	2	1
10/28	土 温泉小学校	43	16	17	33	5	2	3	0
11/2	木 仙石原文化センター	56	12	27	39	6	8	3	0
合計（延べ人数）		195	66	64	130	25	22	15	3

主な意見【項目】

*意見概要（要旨）欄の項目で記載

- | | |
|---------------|-------------|
| ●統合全般について | ●施設改修について |
| ●教育について | ●検討部会について |
| ●通学関係・安全面について | ●統合校の校名について |
| ●心のケアについて | ●跡地利用について |
| ●学校間交流について | ●人口問題について |
| ●部活動について | |

【注】

- 地域説明会の実施日順に記載
- 意見概要は各説明会ごとに、原則として意見がなされた順に記載（重複する事項も省略せず記載）

町立小・中学校統廃合計画（案）説明会における主な意見

地域 ／実施日	意見概要（要旨） *【 】は項目	町側の考え方・今後の進め方など(要旨)
箱根地域 ／ 10.23	<p>【以前の統合】以前中学が統合したとき、箱根小学校を残すという約束があったということですが、そのことについてお話を聞きたい。</p>	<p>●そのような約束があったかもわからないが、今子供たちに一番大切なことは何なのかと今一度考え直し、箱根小学校も統合しなければいけないという考えである。</p>
	<p>【人口問題】統合して小学校がなくなるとなると、湖畔地域も多分過疎化の方向に拍車をかけるような感じがし、その辺が非常に心配。</p>	<p>●今いる人たちに、何とか箱根に留まってほしいというのが町としての最大の課題、あるいはこれからとるべき施策であるという考えである。</p>
	<p>【統合全般・検討部会】箱根小学校の保護者としては新設される小学校に全員を配置するという結論を出した。分科会を早く開き、子供の通学時のスクールバスの運行とか、安全面、PTAの組織とかの部分で、早く保護者を入れた中でそういったものを作っていたきたい。</p>	<p>●順次地域説明会を行い、その結果を持ち、概ね町案で進めてよいということであれば、11月直ちに、項目ごとの検討部会を立ち上げていきたい考えである。</p>
	<p>【統合全般】箱根町に1つの小学校を作ったほうが良いと思う。そうすれば、例えばの話、1つの小学校、1つの中学校になると、みんなの気持ちがわかる。そうすればいじめなんかなくなります。</p>	<p>●1小1中になるための機が熟してない。 ●3小1中が1小1中になるためのターニングポイントであるかもしれない。</p>
	<p>【教育】1中1小という時代が来るというのは致し方ないが、それにあたっては、6年、3年という枠をはずした中で、一貫して9年間の学校だというふうな教育をしていただきたい。スポーツでも良いし、英語教育でも良いし、1つ優れたものを、特色を出せるような学校づくりをし、板橋だとか入生田、風祭の人が来たらこれだけ良い教育を受けれるんだったら、それだったら通学に時間がかかるかもしれないけど箱根に行こうとか、逆に人を呼べるような教育を見据えて、これからやっていっていただきたい。</p>	<p>●箱根のことを知って、箱根を自分が誇りに思えるような教育を9年間やりたい。 ●学力の問題も付加価値をつけ、スポーツで能力も上げさせたい。 ●統合による流出があっても止めることはできないが、数年後に必ず箱根を見て戻ってくる様な教育をしていかなければならない。 ●教職員の先生方、保護者・地域の皆様の協力を得なければいけない。</p>
<p>【通学関係・安全面】明星中学の統合当初はスクールバスであったが、その後普通の路線バスに知らぬ間に変更になっていた。子供がもっと減少していくところで、路線バスを宮ノ下で乗り継いで宮城野へ来てくれというふうにならないのか。確約をしていただきたい。33人乗れるようなマイクロバスのようなものを運行するのか。</p>	<p>●バスはマイクロバス程度のものを仕立て、運転は専門家に任せたほうが安全の面からも良いという考えである。(交通事業者へ委託) ●委託は新しいバスを購入して行うので、事業者等との相談においても最低7～8年位は使うような方向。今のところこのような形でずっと続けていきたいという考えである。</p>	

町立小・中学校統廃合計画（案）説明会における主な意見

地域 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の進め方など(要旨)
箱根地域 ／ 10.23	<p>【教育・心のケア】宮城野小学校に統合したときに、現箱根小学校の先生方はどのくらいの人数が宮城野小学校に配置させるのか。</p>	<p>●統合小学校については、3校が一緒になるので、1/4 づつ（もう1つは新規にということで）、必ず箱根小学校の先生方は2人から3人くらいは統合小学校のほうに勤務していただくという考えである。</p>
	<p>【通学関係・安全面】せっかく人数の大きな学校に行っても交流が増えても、休みの日に遊びにもいけないのでは、逆に子供たちが可哀想だと思う。できればスクールバスの定期で路線バスに乗れるようにしていただきたい。</p>	<p>●定期券ではなく乗車証を出す方向。 ●当該乗車証での路線バス乗車は交通事業者に相談したが無理とのこと。 ●病気などでの早退や遅刻時には乗車できるように交渉中。その基準をどういうふうに設けるかも、今後検討部会で相談し、つめていきたいという考えである。</p>
	<p>【通学関係・安全面】宮城野小学校までの直通路線バスがない状態で、スクールバスのルートが確約されていない。強羅入口から宮城野小学校まで行くルートをどこを使うのか。宮ノ下を回って、強羅の踏切を渡って下に下りていくのかとか、路線自体がはっきりしていないので、早退をするときなどでも路線バスがない。</p>	<p>●スクールバス運行ルートは、宮ノ下を回っていくか、強羅ないし二ノ平を回っていくかについては、今後検討部会で相談し、つめていきたいという考えである。 ●遅刻したとき、早退のときに路線バスを使うということに関しては、宮ノ下経由で行くのではないかという考えである。</p>
	<p>【通学関係・安全面】地震、大雨や災害のときや全山通行止めの場合はどう考えるか。また、道路が寸断された場合、子供たちは学校に取り残されるという状況になると思うがこれについてはどう考えるか。そういう場合連絡とかは速やかに取れるような体制は整えてあるのか。</p>	<p>●災害の場合、今も細心の注意を払って気象情報入手し、早めに校長先生に連絡し、校長先生による何校時で休校にするとかの判断のもと、学校が事業者と連絡を取り合いながらバスを手配し、それに乗車をさせるということを実施している。 ●統合小学校のスクールバスは、校長先生の判断に、教育委員会の判断をそこに加えていただき、遅れないように手配ができるよう事業者とも打ち合わせをしている。 ●箱根の学校は、すべて耐震補強が済みであり、避難場所としても指定している。 ●学校は避難場所に指定されているので、食糧品、衣料品などを常備している。学校は住民にとっても安心できる施設である。 ●学校で子供を預からなければいけない場面が出てきた場合でも、安心していただける対策をとっている。 ●災害時等には携帯電話や無線など、いろいろな方法で連絡が取れるように対応をとっている。</p>
<p>【学校間交流】学校間交流は、できましたら、各学年、今何年生がやっているのか知らないのですけども、できれば全部の学年で何かしらの形でやっていただきたい。</p>	<p>●現在もすべての学年で実施している。</p>	

町立小・中学校統廃合計画（案）説明会における主な意見

地域 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の進め方など(要旨)
箱根地域 ／ 10.23	<p>【学童保育】学童保育というものが現在湯本小学校区と仙石原小学校区で行われているが、統合小学校でもお願いしたい。また、対象学年を6年生まで上げていただきたいということと、時間をもう少し遅く、せめて18:00頃までやっていただきたい。</p>	<p>●学童保育は、地域の方の協力なども得て実施していることであり、これから地域の方と相談し、果たして学童保育ができるのかなども検討していきたいという考えである。</p> <p>●6年生まで、6時までということについても今後検討していきたい考えである。</p>
	<p>【学童保育】今は地域の方が来て学童保育をやっていると思うが、そうではなくて、今度規模も大きくなるのであるから、町の方で学童保育専門の職員を雇っていただくということではできないか。</p>	<p>●今のところ、仙石原、湯本も、地域の方の協力を得て実施しており、今度の統合校で実施するに当たっても同じような形が良いのではという考えである。</p>
	<p>【統合全般】例えば他の地域から猛反対が出た場合、この統合の話はなくなってしまふというようなことはあるか。</p>	<p>●この案は、保育園、幼稚園、小学校、中学校の役員の方とまず十分意見交換をさせていただいたので、基本的には保護者会やPTAの方にはご理解いただいているという考えである。</p> <p>●明星中学校区、湯本中学校区の保護者を対象とした説明会を開催したが、この中では、強い反対の声は無かったし、基本的には賛成していただいているという考えである。</p> <p>●地域の説明会開催にあたって、自治会長さんの会議の席にお伺いし、この計画案を説明させていただいた中では、特に強烈的な反対とかというものは無かったし、自治会長さんの中でもこの統合に関しては、ほぼご理解をいただいているという考えである。</p>
	<p>【心のケア】学校でいじめを把握するのは難しい。特に統合したときには、何年かくらいはそういった問題が起きてくる。スクールカウンセラー等いるが基本は担任の先生であると思う。心のケアの問題を更に強く推し進めていただきたいと思う。</p>	<p>●いじめの問題は、ご指摘いただいた点を十分踏まえて対応していきたいという考えである。</p>

町立小・中学校統廃合計画（案）説明会における主な意見

地域 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の進め方など(要旨)
箱根地域 ／ 10.23	<p>【通学関係・心のケア】中学校でも小学校でも、いじめという問題でやむを得ず他の学校に移らなければいけないという場合があると思う。この場合でも交通費支給は当然すべきである。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●基本的に今の状態では交通費は出してないというのが現状。 ●統合に際しては、いろいろと、教員の加配とかスクールカウンセラーを配置することの中で、いじめが発生しないように町としても努力をさせていただきたい考えである。 ●万一の場合は、よくこれから町の内部でも検討させていただく。また今後検討部会でも相談し、つめていきたいという考えである。
	<p>【統合校の校名】統合の場合の校名は、天下の箱根、世界の箱根ですから、是非校名に「箱根」という名前をつけていただけたらと思う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●校名についても保護者の方や地域の方に入っただき、校名をどうするかという検討をする会を設けて校名を決定していきたいという考えである。
	<p>【その他】統合の後にいろいろな問題が出てくると思う。1年たったらもう一度皆さんに統合の成果を、あるいは問題点を話し合う機会を是非作っていただきたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●何らかの形で、統合の成果・問題点について、町側だけでなく皆さんとも話し合える機会を設けていきたい考えである。
	<p>【跡地利用】地域の活性化にとってあの施設は大事だと思う。それには当然どうしたらいいか、協議会などを設置すると思うが、そのときには皆さんでいろいろな知恵や意見を、町の方も資料を提出してもらおう。是非そういうような協議会を作っていただきたい。また、皆さんの要望、きっとそうだと思うが、箱根小学校がなくなるとすれば、あの辺に、どこか適当なところに記念碑を是非作っていただきたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●是非地域と一緒に知恵を出し合いながら、ほんとに地域のためになる施設、あるいは観光的に利用できる、学校であるから多くの人が集える賑わいのある施設ができたという思いである。 ●3 地域の歴史を学べるそんな部分も是非設けたい考え。箱根・元箱根・芦之湯の3地域の生い立ちから現在に至るまで、その中には統合という部分で記念すべき部分もあると思うが、そういったものをあのスペースを利用してつくれたらなという思いである。 ●いずれにしても、お互い知恵を出し合いながら、地域のためになる施設にしたいという考えである。
	<p>【跡地利用】現在の箱根に働くところがないというのが現状。みんなが働けるような跡地利用も必要であり、個人としては医療とかそういった面に力を入れていただきたい。</p>	<p style="text-align: center;">*****</p>

町立小・中学校統廃合計画（案）説明会における主な意見

地域 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の進め方など(要旨)
箱根地域 ／ 10.23	<p>【幼児教育】現在 11 名と少ない中で箱根幼稚園があるが、来年、再来年、入る見込みの方が少ないと聞いており、今後どうなるか見込みを教えてください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●幼稚園は、各地域に教育施設を 1 つは残したいという中で、箱根幼稚園は今後とも存続をしていくという方針。 ●今いろいろな新しい形の幼稚園、保育園、認定こども園とかそのような施策が国の方でも行われている。箱根から他の地区の保育園に通うというお子様もいる。最善の形を取って、箱根幼稚園を今後とも存続させていきたいという現在の考えである。
宮城野地域 ／ 10.26	<p>【統合校の校名】統合後の中学校、校名はついているのか。統合中学校、箱根町統合中学校になるのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●校名は、まだ決めていない。校名についても地域の方、保護者も交えて、もちろん役場側も入り検討していきたいという考えである。 ●検討会の名称は、例えば校名検討委員会というようなものを設け、地域の方にも入っていただいて決めていきたいという考えである。
	<p>【施設改修】統合小学校となる宮城野小学校の体育館はかなり老朽化しているが、とりあえず改修してきれいにする予定ではあるというような話を教育長から聞いており、少し安心している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●今のところ体育館床の改修とか、フロアに椅子とか器具とか置いてあるという状態解消のため、器具庫などを設置する現時点での考えである。
	<p>【通学関係・安全面】統合中への通学に関し、仙石原から来た子供たちが宮城野を通って二ノ平に行くならば、もしその辺を考慮していただいた中で、子供たちの数も減っている中で、そのバスを利用させていただくことができないか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●バス通学の基準は小学生が片道 2km 以上、中学生は片道 3km 以上というもの。 ●仙石原でも、湖尻の子供はバスを使って通学し、近くの子は歩いている。歩いている所をバスに乗って通学する子は現在もいる。 ●同様な取り扱いで、宮城野の子供たちは、距離的に見てもバスを使う必要はないであろうという判断。
<p>【通学関係・安全面】宮城野橋の袂は登下校の時間なると通勤ラッシュで非常に危険な状況になっている。山の神様のすぐ上に私有地があるが、あそこ辺りは子供たちの通学時に大変危険である。何とか道を広げることにはできないか。もしそういった伝がなく行き詰っているのであれば、地域の人たちをお願いするのも 1 つの手ではないかと考えている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●町としてもあのような変則な形を是非解消したいので、引き続き交渉中。 ●統合のこともあり、町のほうも是非広げたいので、地域の方も応援をしていただければありがたいという考えである。 	

町立小・中学校統廃合計画（案）説明会における主な意見

地域 ／実施日	意見概要（要旨） *【 】は項目	町側の考え方・今後の進め方など(要旨)
宮城野地域 ／ 10.26	<p>【通学関係・安全面】何かあってからでは遅すぎる。とりあえず今、こういう統合に際して、最善の努力をして子供たちが安全に通えるように考えてもらいたい。</p> <p>【通学関係・安全面】今は通行止めになっているが、普段は林道を通勤に使って強羅・仙石原方面に通っている方が非常に多い。宮城野橋に出るときに頭を出して、横断歩道の方がむしろ危ないくらいである。その辺も調べて、やっていただきたい。</p> <p>【通学関係・安全面】強羅、ニノ平地区の児童がスクールバス通学になっても、宮城野橋の袂付近の子供たちは、5名でも6名でも、必ずあそこを通るので、通学時の安全確保をしていただきたい。</p> <p>【通学関係・安全面】登山バスと登山電車の共通乗車券について、子供に渡すのは定期券なのか。それからこの定期は通学のみ有効なのか。土日は使用できるのか。</p>	<p>●ご指摘の部分、学校も、教育委員会も承知している。町としても交渉等を行っているが、思うようにいかないところもあるが、町としてもなるべく早期に、問題解決されることを願っている。</p> <p>●通学のことに限っては、今後通学のルート、スクールバスの運行方法についても、今後検討部会で相談し、つめていきたいという考えである。</p> <p>●通学路の安全確保についても、検討部会の中で保護者の方と相談しながら、どのような方法が取れるのかということなども探していきたい考えである。</p> <p>●定期券であるので土日も使える。例えば、部活で土曜日に行くときなども対応できる。</p> <p>●ただ、今も通学定期であるので、通常の範囲内で考えていただきたい。</p>
湯本地域 ／ 10.27	<p>【統合全般】資料によると今現在、5小学校全体の5年生（105人）、6年生（89人）が統合時（平成20年4月）には統合中学校1年生（109人）、2年生（94人）となる。なぜスライドした数字ではないのか。これは人が増えると予測した数字なのか。</p> <p>【部活動・学校間交流】平成20年4月には統合するのだから、通学に慣れるため、あるいは部活動のためということで、統合前の平成19年度から箱根明星中学校へ通学することは可能か。</p> <p>【検討部会・統合校の校名】制服、体操服、カバンはどうなるのか、具体的に説明していただきたい。また、校章についてどのような形で検討しているのか。統合小学校、統合中学校と書いてあるが、名称はどのように変わっていくのか。</p>	<p>●恵明学園に行っている子どもの数を足したもの。</p> <p>●基本的には定められた学区、通学区域の中学校へおいでいただくということになる。</p> <p>●特別な事情がない限り、湯本に住んでいる方は湯本の中学の方へ行っていただく。</p> <p>●定められた区域の中学には自分のやりたい部活動がないということであれば、そういうことを理由にして、現在も区域外の中学への通学は認めている。</p> <p>●今後検討部会で相談し、つめていきたいという考えである。</p> <p>●統合小・中学校の名称も、校名検討委員会のような会を設け、地域の方など、いろいろな方の意見を聞いて決めていきたい考えである。</p>

町立小・中学校統廃合計画（案）説明会における主な意見

地 域 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の進め方など(要旨)
湯本地域 ／ 10.27	<p>【部活動・学校間交流】 畑宿、須雲川方面の生徒が部活の朝練（7:30AM頃～ ）に参加するのは非常に難しいのではないかと。帰りについても、子供の部活などの活動に授業の時間を合わせるのか、あくまでも交通手段で学校運営をしていくのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●朝練に参加するには、畑宿・須雲川方面からは1番早いバスが6時46分発であり、これに乗らなければならないと思う。 ●路線バスの運行時間、部活のあり方などについても、今後検討部会で相談し、つめていきたいという考えである。
	<p>【心のケア】 いじめの問題は教育委員会としてはどのように定義づけしているのか。また、町の対応の仕方はどう考えているのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●受けた側が嫌な気持ちになることはいじめだというふうには受け取っている。やった方が何も思わなくても、受けた方がそうということであるならば、まずいじめとしてしっかり受け止め、それで解決する方法を考えていく。 ●1人1人の子供たちがどういう子供たちで、どういう人間関係で、どんなふうな行動をしているのか。それをまずはっきり掴むことが必要だという考えである。 ●例えばいじめを受けて、学級の中であったばかりに、担任が出て行ってその子と話しをすると、そこのところが空いてしまうから、中学の部分については副担任を必ずつけさせていただきよう、今、県と交渉している。それから小学校1年生も、人数が多いと大変なことになる。その部分については、教員が1名、大きい部分については配置ができるようなことを今考えている。 ●まず、いじめがあったならば対応して、教師と話ができる体制、あるいはその子がどういう精神状態で、どういう人間関係を持っているのか、そういうものをまず把握することが大切であるので、そういう部分でいじめに対処していきたい考えである。
	<p>【部活動・学校間交流】 やりたいクラブがないので、今、湯本中学校でクラブに入っていない。小田原の方のスクールに通わせている。中学3年になって合同になったときに、同じがクラブができたときに、そこに入らなければいけないのか。クラブ活動が強制されるのかどうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●クラブ活動は強制ではない。

町立小・中学校統廃合計画（案）説明会における主な意見

地 域 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の進め方など(要旨)
湯本地域 ／ 10.27	<p>【駐車場】明星中学校には駐車場がないと思う。何か行事があったときに、明星中学校に車が置けない場合の対処の仕方を教えていただきたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●PTA の総会や運動会の際、なるべくなら相乗りして来ていただくことが基本であるという考えである。 ●次には交通機関などを利用していただきたいと考えである。 ●それでも中々難しいので、運動場の一部に駐車させる対応もしていく考えである。 ●さらには、先日 9 月 30 日の健康スポーツフェスティバルの際には、中学校隣の NTT の駐車場や彫刻の森美術館の駐車場を借りたということもあり、そのような対応をしていきたい考えである。
	<p>【制 服】統廃合のとき、3 年生は体操服とか、そういうのは 1 年しか使わないがどうするのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●今後検討部会で相談し、つめていきたいという考えである。制服とか何か負担が無いように考え、保護者の方の合意をいただいていく考えである。
	<p>【教 育】現在の成績のつけ方は絶対評価であると思う。各中学校における授業の進み具合に差は無いのか。また、各中学校の連絡体制等は密になっているのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●確かに明星中学、湯本、それから仙石原、ばらばらな進行状態があり、テストの部分も違うテストをやっている。あるいは評価もその部分も違うというようなところもある。 ●今年から校長先生も含めて、その部分の統一ができるのかどうか、それから、副教材が来年度一緒になるのかどうか、評価基準がどうであるのか、ということを経験の中でピシッとやって、それから保護者の方に説明をしてくださいという話をしてある。 ●来年の 4 月から統合に向けて 1 年間、その中で準備段階として、ベースは同じような方法で動いていこうという動きはあるのでご安心していただきたいという考えである。

町立小・中学校統廃合計画（案）説明会における主な意見

地域 ／実施日	意見概要（要旨） *【 】は項目	町側の考え方・今後の進め方など(要旨)
湯本地域 ／ 10.27	<p>【心のケア】 スクールカウンセラーは、現在たまにしか来ない印象であるが、統合となったときにどのような雇い入れの条件と配置とかなになるのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●今も各中学校にスクールカウンセラーを配置している。週 1 回、火曜日が勤務日になっており、これは、県からの派遣である。 ●統合を迎えたならば、いろいろとスクールカウンセラーがやらなければいけない仕事が出てくる。 ●スクールカウンセラーが今より以上に、箱根のほうに勤務できるかどうか今のところわからないが、そこで不足するような場合、町のほうで何とか、あと 1、2 日という形の中で、なるべく多くの日に勤務できるような方を探していく考えである。
	<p>【部活動・学校間交流】 学校間交流に際し、例えば中学生なら部活動の総合的な練習、そういうものは毎週行われるのか、月に 1 回曜日を決めて行われるのか。場所は、例えば今週は湯本でやって、次の週は明中でやって、その次は仙石原中なのか。それとも、いつも明中でやるのか。湯本から明中とか仙中にいきますと、交通費の面も相当かかってくる。町から補助が出るのか。また中学の先生がそこまで自家用車で送ってくれるのか。そうだとすると、先生に負担がかかるし、事故があった場合の責任の取り方など、いろいろなことが考えられる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●各中学校の校長先生を中心に計画等を練ってもらっており、まだ確定したものではないが、例えば来年の 8 月以降、野球は 36 回、サッカーは 8 回、バスケットは 36 回、それぞれ交流する考えである。 ●場所は、主には明星中学校ということになるが、仙石原中学校を使う予定もあるし、湯本中学校を使っていこうという予定もある。 ●交流した際の移動の方法は基本的にはバスを使っていこうという考えであり、そのかかる費用は、町の方で補助していきたいという考えである。
	<p>【教育】 地域学科を設置するとなっているが、これは普通の学科以外に箱根特有の学科にして、普通の学科以外に時間をプラスして設けられるものなのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●今、各学校で総合的な学習の時間の中で、地域の特色ある伝統文化、自然や歴史というものを入れているが各学校ばらばらである。これを統一し、系統性をもって体系付けていきたいというのが地域学科である。 ●最終的には、9 年間終わった後には、箱根を、ある程度自分で紹介できる（こんな所があって、こんなところが誇りに思われ、あるいはどこかに行った時に、箱根はこんな町なんですよと言えるような）子供たちをつくりたい。 ●時間を増やしてやっていると子供が負担になり、負担になれば、結局、終局は身についていかない。新しい学科ではあるが、時間を増やしてやっていくという考えはない。 ●今、先生方の力を借りて、ワイワイガヤガヤという論議をしており、その中で体系付けをしているところである。

町立小・中学校統廃合計画（案）説明会における主な意見

地域 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の進め方など(要旨)
宮ノ下地域 ／ 10.28	<p>【部活動】中学生の朝練は7時30分から始まっているが、畑宿の子供たちが部活に参加できないことが考えられる。従来のこの学区のときはなんら問題はないが、7時半には間に合わないのではないか。</p>	<p>●畑宿発で一番早いバス、6時46分のバスに乗車しても明星中学校に着くのは7時40分頃であるので7時30分には確かに間に合わない。</p> <p>●朝練の時間をどうするかとか、午後の部活の時間などについてもどのような時間が良いのかということは、今後検討部会で相談し、つめていきたいという考えである。</p>
	<p>【部活動】3年生は8月で部活が終了する。統合後、数ヶ月間のためにユニフォームを購入するというのは保護者としては負担である。</p>	<p>●中体連とも相談しながら、当分の間は持ち寄った、今までの学校のユニホームをそれぞれ着てやっていただくとか、より良い方法を考えていかなければならないので、今後検討部会で相談し、つめていきたいという考えである。</p>
	<p>【教育】現在の3中学校が1つの中学校となる。各校の内申書のつけ方にはばらつきがあると思う。統合後、このばらつきは解消されるのか。保護者として非常に心配である。</p>	<p>●今は基準があって、ほとんど同じような状況ではあるが、テストの状況とか、あるいは授業を行っている進捗状況の中で、確かにばらつきが多少ある。</p> <p>●それをどう統一していくのか。基準はどうするのか。テストの統一性をどうするのか。指導の統一性をどうするのか。例えば一言で言うと、同じテスト使って80点だったらAにするとか、そういう基準をピシッと設けて、同じようにやってくださいという話を、今している。</p> <p>●確実に、統合に向けて内申書も統一した歩調を取りたいという考えである。</p>
	<p>【教育】「英語等の少人数体制」について、今でも少人数なのだが、いったい少人数って何人の事を指しているのか。</p>	<p>●明星中学校で今の状況だと14～15人。あるいはもう少し少ない中で基本的な数学とか、英語だとかの授業を行っており、それは踏襲しようという考えである。</p> <p>●統合して、数学、英語とか、そういう基礎的なものは少人数でやったほうが良いという教科は少人数を行うが、体育や美術など、人数が多い部分は30人とか、そういう1クラスの部分で授業させて、効率を上げるというような方法を今考えている。</p>
	<p>【通学関係・安全面】スクールバスの乗車は最寄バス停を利用することだが、宮ノ下の場合、学校下のバス停の子もいれば、下の温泉場のバス停の子もいる。学校下から乗る子は小涌谷から来るバスには乗車できないのか。</p>	<p>●今ルート別に箱根地区から来るバスに乗れるとかそういうところについて、今後検討部会で相談し、つめていきたいという考えである。</p>

町立小・中学校統廃合計画（案）説明会における主な意見

地域 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の進め方など(要旨)
宮ノ下地域 ／ 10.28	<p>【通学関係・安全面】小涌谷の猿の茶屋を利用している。資料では恵明学園付近になっているが、マイクロバスはどこでUターンするのか。それによっては、猿の茶屋のバス停は利用できるのかを確認したい。猿の茶屋のバス停は通れないということになると、町営住宅の子達は下の恵明学園のバス停まで歩いていってこれと言われたら、それは不安が大きい。</p>	<p>●猿の茶屋のバス停であると、小涌谷の町営住宅の入口や水道の施設の前の辺でUターンできるのではとの考えである。 ●その辺の細かいルート、乗降場所、それらについては、子供の数なども見極めながら、今後検討部会で相談し、つめていきたいという考えである。その際には保護者の方にもバスに乗っていただいて、決めていきたいという考えである。</p>
	<p>【通学関係・安全面】スクールバスは、例えば中学生が同じバス停から乗るのであれば、乗せてもらっても良いのか。</p>	<p>●その辺のところは、事業者とも話はしているが、スクールバスには中学生は乗車できない考えである。</p>
	<p>【通学関係・安全面】今現在温泉小学校へ定期バスで通学している。バスは二ノ平の緑の村を通る西武のバスでないと通学できないような状態であり、そこまで1人で乗っているわけだが、そこまで1人でスクールバスに乗ってられるのか。</p>	<p>●今後考えなければならぬところだが、小涌園の所まで出てきていただくということも考えられる。 ●強羅とか二ノ平を始発としてルート（案）があるので、これらを強羅発の部分になるか、二ノ平発の部分になるかわからないが、どちらかを緑の村発にして対応することも考えられる。 ●このような細かいところは、今後検討部会で相談し、つめていきたいという考えである。</p>
	<p>【通学関係・安全面】中学のバス定期について、今まで箱根登山も伊豆箱根も乗れる共通バスであったが、今後統合されても両方使えるような定期を出していただけるのか。</p>	<p>●今交渉中であるが、今度登山電車とバスの共通定期ということも入ってくるので、例えば大平台、宮ノ下の方は、登山電車との共通定期を選択するというのであれば、伊豆箱根との共通バス定期は無理になってくるのではないかとこの考えである。 ●箱根方面は電車が無いので、今までどおり伊豆箱根と登山の両方で使えるバス定期という考えである。</p>
	<p>【人口問題】箱根の場合は少子化ではなく過疎化ではないかと思う。地域に学校がなくなる。更にこれは過疎化に拍車をかけるのではないかと思う。行政としてはどのように考えているのか。</p>	<p>●今いる人たちに、何とか箱根に留まってほしいというのが町としての最大の課題、あるいはこれからとるべき施策であるという考えである。</p>

町立小・中学校統廃合計画（案）説明会における主な意見

地 域 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の進め方など(要旨)
宮ノ下地域 ／ 10.28	<p>【教 育】基礎学力向上のため算数、数学、国語において少人数授業を実施しますとあるが、これをやるにあたって学力に差が出た場合に、例えばこの中でできる子もいるし、できない子もいる。その場合に、その少人数に分けたクラスを、できる子のクラス、できない子のクラス、中間の子のクラスというようなランク分けのようなことをやるのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ランク分けする場合にデメリットもかなりある。教師側が子供を分けるとデメリットは非常に多くなる。 ●ある学校では、こういうことをやります、こういう授業をやりますと言って、先に目標とか方向を出しておいて、子供が自分に合った所に行くという方法をやっている学校もある。 ●分け方は学校のやり方で、子供が負担にならず負い目にならないような教育をしてくださいという話は校長先生に話をしてある。 ●いずれにしてもデメリットを排除する方向で、一番良い方法を取りたいという考えである。
	<p>【通学関係・安全面】夏休みに今はプールのある学校などはプール開放などしていると思うが、夏休みに関して定期を出す、あるいは夏もスクールバスを運行させるというような考えは町はあるのか。それと、各学校でウサギの飼育をやっているとかあると当番もあると思うが、そういう子供たちのことも考えているかどうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●夏休み中のプール開設時、スクールバスについて基本的には動かす方向としたい考えである。 ●プールの開設日などについても、今も学校と保護者の方と相談して決めているので、その辺のところは相談しながら決めていきたい考えである。 ●ウサギの飼育のところは考えていなかったが、相談しながら最善の方法をとっていきたいという考えである。
	<p>【通学関係・安全面】温泉小学校で日曜日にサッカーを教えている。統合になるとどこでサッカーの教室を開催するかまだわからないが、この際にもスクールバスを運行することはできないか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●学校行事があれば別だが、基本的にはスクールバスは土日は運行しない考えである。 ●サッカー教室へは基本的には親御さんに送ってもらうとか、交通機関を使っただくというようなことになるという考えである。
	<p>【跡地利用】統廃合後の小学校の建物、グラウンド等々、利用方法というものを聞きたい。宮ノ下の歴史の中で、大手旅館が何軒か閉めた歴史があり、その跡地が廃墟になって、町全体が暗いイメージを持っている。そういうイメージが、またここで、この建物でおきるということは宮ノ下にとって、また箱根町にとってもマイナスになるようなことであると思う。合併と同時にこの建物の利用方法というものを知らせていただきたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●町としては仙石原のほか、中央地区、湯本地区に幼児学園という構想を持っている。 ●跡地利用についてはまた皆さんにお知恵を出していただきながら、相談して決めていくことになると思う。 ●今まで何十年も地域の人が集まり、そしていろいろなコミュニティを発達させてきたせっかくの場所であるし、地域にとっても大きく言えば拠り所ということだと思うので是非、何かにつけて、ここに集まれる、そんな場所になったらありがたいと思っている。

町立小・中学校統廃合計画（案）説明会における主な意見

地域 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の進め方など(要旨)
宮ノ下地域 ／ 10.28	<p>【跡地利用】 二ノ平保育園は1年もたたないうちに、草ぼうぼうですごい廃墟になってしまっている。この温泉小学校の跡地も1年も明けたままになってしまうとそういう状況になってしまうのではないかと思う。管理のほうとかどう考えているのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●できれば並行して温泉小学校跡地の問題を考えていきたいとも思うが、なかなか他地域の事情もあるので、その間の管理についてはしっかりとやっていきたいという考えである。 ●以後の利用のことを考えると廃墟になってしまうとまずいので、その辺はしっかりと管理していきたいという考えである。
	<p>【心のケア】 合併によって宮城野小学校に行くことは、子供たちにとって精神的負担も大きいと思う。環境も変わって先生たちも変わってしまうというのはすごく負担だと思う。本当だったら、1年目くらいは、箱根の先生も温泉の先生も宮城野に集まって、みんながいてくれれば少し安心だが、その辺で現在の温泉小学校の先生というのは何人か宮城野に配置されるのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●学校教育法だとか標準定数法とかいうものがあり、何クラスに対して何名の教員というのは、法律で決まっている。 ●全部行ってもらってやるのが一番安心だというのはわかるが、その法によって、例えば宮城野小学校の場合は何名ということになるので、その何名の中に温泉小学校、箱根小学校、そして宮城野小学校が均等に残るような人事異動をさせていただく考えである。 ●明星中学について、全員は残らないが、やはり均等に残っていただく。そして足りない部分、不足するような教員については外のところから1～2名来ていただいて、学校の教員を作る。不安はわかるが、その法律の中でやらせていただく考えである。
	<p>【検討部会】 部会でとか、相談しますとかということを言われているが、それは具体的にはどのような経過でいくのか、また一般市民も入っていけるのか、上のPTAくらいで止まるのか、その辺の具体的なことを教えていただきたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●検討部会の種類は、①学校運営・教育計画に関するもの、②設備・備品に関すること、③通学方法などに関すること、④校則に関すること、⑤学校給食に関すること、⑥PTAの運営に関すること、⑦校歌とか校章、校旗に関する部会をそれぞれ立ち上げていきたいと考えである。 ●順次地域説明会を行っているが、今日が4地域目で11月2日に仙石原地域の説明会を行うので、その結果を持ち、概ね町の案を進めてよいということであれば、11月直ちに、検討部会を立ち上げていきたい考えである。 ●統合校の校名に関しても、保護者の方とか地域の方に入ってきていただいて、どうふうな校名にしたら良いのか検討する組織も立ち上げたい考えである。

町立小・中学校統廃合計画（案）説明会における主な意見

地 域 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の進め方など(要旨)
宮ノ下地域 ／ 10.28	<p>【通学関係・安全面】 今後統廃合されることによって子供たちに定期などはなくなるわけだが、統廃合することによって、友達との交流というものがまた新たに増え、遊びに行きたいということであっても、やはりそれは実費でということが当然だと思う。やはりこういうところに住んでいれば、バスとかを利用しないといけないということになるから、夏休みとか、学校から帰ってきてから遊びに行きたいということになると、やはり負担が大きい。なおかつ中学になればもっと友達の範囲というものが広がると思う。ですから勝手なお願いだとはわかっているが、小中学生に関しては、箱根町に住んでいますという証明書を持っていれば、箱根登山バスとか箱根登山電車に乗せてもらえるようなフリーパスのようなシステムがあれば、非常にありがたいと思う。</p> <p>【教 育】30名を境に1クラスとするのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ご意見は伺っておく。 ●今のところ、スクールバスの乗車証で路線バスを乗ることはできないかということで、事業者と交渉しているが、それはできないという事業者の考えである。 ●地域住民説明会で他の地域からもそのような意見が出ているので、改めて、そういう意見があったので何とかできないかという交渉は、今後もしていきたい考えである。 <ul style="list-style-type: none"> ●学級編成基準は 40 名を基準とする考えである。 ●1クラスが 35 名以上になると指導面で非常に難しい部分があるので、校長先生と話をし、1クラス 37、38名になった場合には 1 名教員を加配させていただくようなことで今考えている。
仙石原地域 ／ 11.2	<p>【教 育】箱根町は山岳地帯であるし、また地域分散型。今まで本当に教育が細かく行き届いており、少子高齢化、人口が少なくなってしまうから統合も仕方ないかと思うが、今ある学校はまるっきし教育にはなっていない。統合すればすべて、子供の教育も上がるというように、誤解かもしれませんが受け取れた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●今ある教育が充実してないから統合すれば良くなるという事ではない。今ある教育は教育でしっかりしている。 ●例えば、今までも箱根教育というものをやっているが、各学校で系統化されてない。統合して、今あるものをしっかり系統立てて教育をしたいというのが 1 つの考えである。 ●例えば、中学校では統合することによって、統合校で自分の思う部活ができるというメリットがある。 ●小学校でも確かに今やっている教育は良いが、統合によって少し人数を多くして、分けたり、あるいは教科によって、体育のところは 30 人にするなどしているいろいろな授業方法ができるというメリットがある。 ●統合によって、教育の内容が変わってきて、できることが広がり、いろいろなメリットがある。

町立小・中学校統廃合計画（案）説明会における主な意見

地域 ／実施日	意見概要（要旨） *【 】は項目	町側の考え方・今後の進め方など(要旨)
仙石原地域 ／ 11.2	<p>【統合全般・施設改修】 統合時に必要となる費用はいくらか。財源はどのように確保するのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 統合することにより、今小・中学校が全部で 8 つあるが、統合することによって 4 つになる。4 つ減る学校の維持管理経費、電気代とか水道代なども含めた維持管理経費が必要なくなるので、それらを通学費の補助や給食をする費用に充てていきたいという考えである。 ● 当然初期費用もかかるが、統合中学校の給食が 1 億から 1 億 5,000 万、それから仙石原小学校の改修経費が 5,000 万円程度などが必要になるという考えである。 ● 19 年度の予算編成は、中学校、小学校、教育環境の整備を重点的に金を使って、整備をする考えである。 ● 重点的に金を使う分、多少、例えば道路だとかそういう部分の事業が、教育費のほうへ振り向けられることとなるが、何としても必要な整備はしていくという考えである。
	<p>【跡地利用】 統合された後、仙石原地区に限れば中学校がどのように利用されるのか。また仙石原地区ではなくて、湯本地区ですか、中学校が統合された後、どのように有効に町として使われるのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 今まで学校として地域の皆さんも子供たちに混じって、何かにつけて学校に来て、そこでコミュニケーションをしたり、あるいは笑い声、あるいは楽しげな声、そういうことで学校というものが地域の 1 つの拠点だったんだろうと思うので、そういう意味からすると、そういう場所にも是非したいなという、気持ちはある。 ● 地域の皆さんと一緒に知恵を出し合って、地域にとって必要な施設、あるいはこれから望まれる施設、今不足している、例えば文化的な部分でのこれから必要な機能を持った施設、いろいろ知恵はあると思うので、その辺は皆さんと十分に、行政の独断でこれはどうだという押し付けにならないよう、跡地利用は考えていきたい。
	<p>【給食】 統合中学校の給食実施方法は検討中とのことであるが、なるべく自校方式としてほしい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 基本的には自校方式とすると考えである。

町立小・中学校統廃合計画（案）説明会における主な意見

地 域 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の進め方など(要旨)
仙石原地域 ／ 11.2	<p>【統合全般・人口問題】 この統合したために人口が減ってしまうと思う。明らかに、湯本中学校がなくなって、湯本が明星中学校へ、仙石原が明星に行くということによって、明らかに人口が減るということと、それから統合しないで今の人口でいくのは望ましいことではないけれども、それでも人口が減っても統合した方が箱根町にとって良いことなのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●人口が減るのが良いのか。子供の教育環境で1クラス3人だとか、これ以上少なくなるかもしれない。その中で、そのままにされていて、これからの箱根を背負って立ってもらおう子供の教育環境として良いのか。子どもたちには箱根から世界に雄飛してもらいたいと思っている。 ●日本の場合は給付福祉、どちらかというところという形ですうっときましたので、なかなかみんなで助け合って少しずつ負担してやっていきましょうということの中では、時にして行政の負担が多くなる場合がある。ですから人口が増えるとか、そういう状態のほうが良いが、ただ闇雲に人口が増えれば良いかという問題も同時に考えないといけない。今の日本の仕組みから言うと、そうだと思う。 ●天秤にかけてどっちが良いということではないが、これからの子供たちに期待をしたい、それだけ町として投資をしたいと思っている。
	<p>【施設改修】 仙石原幼児学園父母の会としては建て替えにしろ、改修にしろ、小学校を残してほしいという希望を教育委員会にお願いし、今回そういう形にさせていただいた事に関して本当に感謝している。保護者からは幼少一貫教育が良いという意見は多いが、やはり校舎に対する不安という、心配という面が、子供たちの安全が本当に守れるかという、不安を持っている部分がある。改修の内容については今後詰めていくと思うが、安易な改修ではなくて徹底した、本当に地震が起こってもこの校舎なら大丈夫と子供たちが思えるような改修をしていただきたいと思う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●耐震工事が必要なところはもうやっております、また石綿の問題についても、すぐ必要な措置をしてある。 ●トイレとか、壁面の汚れとか傷みとか、そういう部分は集中的に来年度予算で投資をして、必要な状況は改善をしていこうというふうに思っている。 ●仙小は統合しないんだからと、多少の不便は我慢していただくとか、そういうことは決して考えていない。 ●財政が苦しくても、同じような環境で子供に教育を受けさせたいという気持ちは変わりはないので、その辺は年度が始まってできるだけ早い時期に準備をして、夏休みを中心にはなるが、必要な改修は進めていくということはこの場でお約束をさせていただきたい。

町立小・中学校統廃合計画（案）説明会における主な意見

地 域 ／実施日	意見概要（要旨） *【 】は項目	町側の考え方・今後の進め方など(要旨)
仙石原地域 ／ 11.2	<p>【施設改修】仙石原小学校の改修費用に5,000万円かけて、あと何年校舎を使用するのか。</p>	<p>●管理棟は築50年、南校舎は築40年ほど経っている。今回改修していくのは、これらで、改修の内容は雨漏りなどもするという事で外壁・屋根の補修、それらをまず確実に行った上で内装・水周りなどを修理したいという考えである。</p> <p>●改修した上で何年持つかということは、一応鉄筋コンクリートの建物の国の補助金の基準では、概ね60年ということであるので、あと最低10年は使えるという考えである。</p>
	<p>【施設改修】子供たちが怪我をしたり、事故があったりしてからでは遅いので、決してペンキだけ塗ってれば済む校舎じゃないし、実際壁の部分もしっかり補強しなくてはいけないので、そのような子供たちの安全を第一に考えて、突っ込んだ工事をやっていただきたいということをお約束いただきたい。</p>	<p>●しっかりとした工事をしていく。</p>